## ヤングケアラー支援に係る実態調査票【スクールソーシャルワーカー】

## 調査へのご協力のお願い

「ヤングケアラー」とは、本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などを日常的に 行っている子どものことを指します。

くこんな人がヤングケアラーです(イメージ)>



や病気のある家族に 代わり、買い物・料理・揚 除・洗濯などの家事をして



家族に代わり、幼いきょう だいの世話をしている



や病気のあるきょう だいの世話や見守りをして いる



目を離せない実体の見守り や声かけなどの気づかいを している



日本語が第一言語でない 家族や障がいのある家族 のために通訳をしている



家計を支えるために労働 障がいや病気のある 家族を助けている



ル・薬物・ギャン ブルなどの問題のある家族



がん・難病・精神疾患など をしている



障がいや病気のある家族の 慢性的な病気の家族の看病 身の回りの世話をしている



入浴やトイレの介助をして いる

( 出典 一般社団法人日本ケアラー連盟 )

- ◎ヤングケアラーの方には様々な負担があるにも関わらず、社会的に十分理解されているとは言えず、悩み を抱えたまま生活している方も少なくありません。
- ◎道ではこのようなことを踏まえ、ヤングケアラーの方々を支援していくための施策を検討することにしま した。
- ◎ 施策の検討に当たっては、できるかぎり皆様の実態やご意見を反映させたいと考え、この度道内のスクールソ ーシャルワーカーの方を対象に実態調査を行うこととしました。ぜひ調査へのご協力をお願いします。
- ◎原則、各問においては、特別な記載がない限り調査票記入時点の状況を記載いただくとともに、該当番 号・項目を選択又は記述での回答をお願いします。

# 調査方法

次の URL にアクセスし、アンケートフォームに直接回答を入力してください。

令和3年8月27日(金)までに入力をお願いします。

https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=5PIPLOz3 ○公開 URL

○短縮 URL https://www.harp.lg.jp/5PIPLOz3

 $\bigcirc$ QR  $\supset$ -  $\vdash$ 



# 注意事項

- ◎同じ人が2回以上回答しないよう、十分注意してください。
- ◎本調査は、60分間通信がない(操作がない)場合、自動的にタイムアウトとなり、それまで入力した内容が破棄されます。ご記入にお時間がかかる場合は、一時保存をご利用ください。

#### 【入力した内容の一時保存と入力の再開について】

- ・画面下部にある、一時保存のボタンをクリックしてください。
- ・メールアドレスとパスワードの入力を求められますので、ご自身のメールアドレス (パソコン または携帯電話)と、ご自身で決めたパスワードを入力してください。
- ・指定したアドレスに、新たな URL が記載されたメールが届きます。
- ・新たな URL を開き、パスワードを入力することで、調査を再開することができます。

## この調査に関するお知らせ

- ◎調査は無記名で行います。回答は自由です。回答しなくても貴職に不利益は全くありません。
- ◎答えにくい質問は、答えなくても構いません。無理のない範囲で回答してください。
- ◎集計はデータを統計的に処理して行いますので、個人が特定されることはありません。
- ◎集計結果は道のホームページなどで公表します。調査結果は今後のヤングケアラー支援施策のために活かしてまいります。

#### (お問い合わせ先)

北海道保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課 児童相談係担当

電 話:011-204-5237

メール: hofuku.kodomo1@pref.hokkaido.lg.jp 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 (本調査票のうち、学校の体制等に関するお問い合わせ先)

北海道教育庁学校教育局 生徒指導・学校安全課 生徒指導(問題行動等)係

電 話:011-204-5887

メール: seitosidou.anzen@pref.hokkaido.lg.jp

※ 回答いただく調査の内容は下記のとおりです。 実際には、パソコン上から Web で回答いただきます。 こちらは見本用の調査票であり、実際の Web 上のレイアウトとは一部異なるところがありますので、あらかじめご承知願います。

### A. 基本情報

- 問1 貴職の配置先をお教えください。(あてはまる番号1つを選択)
- 1. 北海道
- 2. 市町村
- 問2 貴職の配置形態をお教えください。(あてはまる番号1つを選択)
- 1. 派遣型
- 2. 巡回型
- 3. 単独校配置型
- 4. 拠点校配置型
- 5. その他 ⇒ ( )
- B. ヤングケアラーについてお伺いします。
- 問3(1) 令和2年度以降、「ヤングケアラー」と思われる子どもとして対応を行ったケースはありますか。
- 1. ある
- 2. ない
- **問3 (2) 問3 (1)で「1. ある」と回答した方にお伺いします。対応した(対応中も含む)ケースは何件ですか。**

( )件

- 問4 問3(1)で「1. ある」と回答した方にお伺いします。
  - (1) ヤングケアラーと思われる子どもの状況は下記のうちどれですか。(あてはまる番号すべてを選択)
  - 1. 障がいや病気のある家族に代わり、家事(買い物、料理、洗濯、掃除など)をしている
  - 2. 大人の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている
  - 3. 大人の代わりに、障がいや病気のあるきょうだいの世話をしている
  - 4. 目を離せない家族の見守りや声掛けをしている
  - 5. 家族の通訳(日本語や手話など)をしている
  - 6. 家計を支えるために、アルバイト等をしている
  - 7. アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している
  - 8. 病気の家族の看病をしている(たんの吸引や経管栄養の管理等、医療的ケアを含む)

- 9. 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている
- 10. 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている
- 11. 精神的に不安定な親のケアをしている
- 12. 障がいや病気の家族の世話や介護のことをいつも気にかけている
- 13. その他(
- (2) ヤングケアラーと思われる子どもについて、具体的に学校以外の外部(役所、要保護児童対策地域協議会など)の支援につないだケースはありますか。(あてはまる番号すべてを選択)
- 1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある →問4(3)-1へ
- 2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだ ケースがある →問4(3)-2へ
- 3. 外部の支援にはつないでいない→問4(4)へ
- (3)(2)で「1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある」、又は「2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケースがある」と回答した方にお伺いします。それぞれの該当する直近のケースについて、1件ずつ(複数の場合は任意)お教えください。

#### (3)-1 1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケース

	暖心里刈泉地域励俄云に地合した?	^
性別(1つ <b>を選択</b> )	1. 女性 2. 男性	3. その他
学年(1つ <b>を選択</b> )	1. 中学 ( ) 年 2	. 高校(  )年
学校生活の状況	1. 学校を休みがちである	2. 遅刻や早退が多い
(あてはまる番号	3. 保健室で過ごしていることが多	い 4. 精神的な不安定さがある
すべて <b>を選択</b> )	5. 身だしなみが整っていない	6. 学力が低下している
	7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い	8. 保護者の承諾が必要な書類等
		の提出遅れや提出忘れが多い
	9. 学校に必要なものを用意しても	らえない
	10.部活を途中でやめてしまった	11.修学旅行や宿泊行事等を欠席
		する
	12.諸納金が遅れる、未払い	13.居眠りが多い
	14.非常に疲れている様子がある	15.その他( )
家族構成	1. 母親 2. 父親	3. 祖母 4. 祖父
(あてはまる番号	5. きょうだい 6. その他(	)
すべて <b>を選択</b> )		
家庭でのケア	①家庭でのケアの状況を把握してい	いるか → はい ・ いいえ
の状況を把握	②「はい」の場合、ケアの具体的な	公内容
しているか	a) ケアを必要としている人	b) ケアを必要としている人の状況
(あてはまる番号	1. 母親	1. 高齢(65 歳以上)
すべて <b>を選択</b> )	2. 父親	2. 幼い
	3. 祖母	3. 要介護(介護が必要な状態)
	4. 祖父	4. 認知症
	5. きょうだい	5. 身体障がい

	6. その他(	)	6. 知的障がい	
			7. 発達障がい	
			8. 精神疾患(疑い含む)	
			9. 依存症(疑い含む)	
			10.8、9 以外の病気やけ	が
			11.その他(	)
			12.わからない	
	c) ケアの内容			
	<del></del>   1. 家事(食事の準備や掃除	、洗濯	)	
	2. きょうだいの世話や保育	所等へ	<i>,</i> の送迎など	
	3. 身体的な介護(入浴やト		· · · —	
	4. 外出の付き添い(買い物		,	
	4. 外出の付き添い(真い物、敢歩など)   5. 通院の付き添い			
	5. 過パットと	を問く	話し相手や游が相手にた	ころなど)
	- 0. 恐情盛のラバー (恐流 - 7. 見守り	CHI \		80/6C)
	/     8. 通訳(日本語や手話など	)		
	0. 逸歌 (日本語 (- 子品など   9. 金銭管理	,		
	7. 並或音型   10.薬の管理			
		となるな	が美の笹珊+ン ど)	
	11.医療的ケア(たんの吸引			
	12.家計のサポート(家計を 	文える	にめにアルハイトや労働を	rg るな
	l 121			
	(تع			
	13.その他(		)	
	,		)	
ヤングケアラーと気	13.その他(		)	
ヤングケアラーと気 づ、 が理由・きっかけ	13.その他( 14.わからない		)	
	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療		)	
づいたりまっかけ	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス		)	
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他(		)	
づ、 がま理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない	2	) カ区町村の福祉部門(3.2	を除く)
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会	2.	)  市区町村の福祉部門(3.7	を除く)
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない			
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門	策地域	協議会の調整機関/虐待対応	
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども	策地域 指導教	協議会の調整機関/虐待対/ 室)	
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関 (つないだ機関)	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他(	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのよう な機関とつながって いたか SSW が直接連 携した機関 (つないだ機関)	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他( 1. 市区町村教育委員会経由	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのような機関とつながっていたか SSWが直接連携した機関 (つないだ機関)	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他( 1. 市区町村教育委員会経由 2. 学校から直接連絡	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのような機関とつながっていたか SSWが直接連携した機関 (つないだ機関) 要保護児童対策地域協議会への通告ルート	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他( 1. 市区町村教育委員会経由	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのような機関とつながっていたか SSWが直接連携した機関 (つないだ機関) 要保護児童対策地域協議への通告ルート学校で行った	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他( 1. 市区町村教育委員会経由 2. 学校から直接連絡	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>
づいた理由・きっかけ この世帯がどのような機関とつながっていたか SSWが直接連携した機関 (つないだ機関) 要保護児童対策地域協議会への通告ルート	13.その他( 14.わからない 1. 医療機関や訪問医療 2. 福祉サービス 3. その他( 4. わからない 1. 市区町村教育委員会 3. 市区町村の保健部門 4. 市区町村の要保護児童対 5. 教育支援センター(適応 6. フリースクール・子ども 7. 児童相談所 10.警察や刑事司法関係機関 11.その他( 1. 市区町村教育委員会経由 2. 学校から直接連絡	策地域 指導教 食堂な 8.	協議会の調整機関/虐待対原 室) どの民間団体・施設	<b>芯部門</b>

支援した結果、 子どもの変化	
SSW から見た	
支援の難しさ	

# (3)-2 2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケース

ない	だケース	
性別(1つ <b>を選択</b> )	1. 女性 2. 男性	3. その他
学年(1つ <b>を選択</b> )	1. 中学 ( ) 年 2	. 高校(  )年
学校生活の状況	1. 学校を休みがちである	2. 遅刻や早退が多い
(あてはまる番号	3. 保健室で過ごしていることが多	い 4. 精神的な不安定さがある
すべてを選択)	5. 身だしなみが整っていない	6. 学力が低下している
	7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い	8. 保護者の承諾が必要な書類等
		の提出遅れや提出忘れが多い
	9. 学校に必要なものを用意しても	らえない
	10.部活を途中でやめてしまった	11.修学旅行や宿泊行事等を欠席
		する
	12.諸納金が遅れる、未払い	
	14.非常に疲れている様子がある	
家族構成	1. 母親 2. 父親	3. 祖母 4. 祖父
(あてはまる番号	5. きょうだい 6. その他(	)
すべてを選択)		
家庭でのケア	①家庭でのケアの状況を把握してい	_
の状況を把握	②「はい」の場合、ケアの具体的な	は内容
しているか	a) ケアを必要としている人	b) ケアを必要としている人の状況
(あてはまる番号	1. 母親	1. 高齢(65 歳以上)
すべてを選択)	2. 父親	2. 幼い
	3. 祖母	3. 要介護(介護が必要な状態)
	4. 祖父	4. 認知症
	5. きょうだい	5. 身体障がい
	6. その他( )	6. 知的障がい
		7. 発達障がい
		8. 精神疾患 (疑い含む)
		9. 依存症 (疑い含む)
		10.8、9以外の病気やけが
		11.その他( )
		12.わからない
	c) ケアの内容	
	1. 家事(食事の準備や掃除、洗濯	
	2. きょうだいの世話や保育所等へ	
	3. 身体的な介護(入浴やトイレの	
	4. 外出の付き添い(買い物、散歩	なと)

	5. 通院の付き添い
	6. 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手や遊び相手になるなど)
	7. 見守り
	8. 通訳(日本語や手話など)
	9. 金銭管理
	10.薬の管理
	11.医療的ケア(たんの吸引や経管栄養の管理など)
	12.家計のサポート(家計を支えるためにアルバイトや労働をするな
	ど)
	13.その他( )
	14.わからない
ヤングケアラーと気	
づいた理由・きっかけ	
この世帯がどのよう	1. 医療機関や訪問医療
な機関とつながって	2. 福祉サービス
いたか	3. その他( ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )
	4. わからない
外部機関へ	1. 市区町村教育委員会経由
のつなぎ方	2. 学校から直接連絡
	3. その他( )       )         4. まな思せ教育委員会 2. まな思せの短礼が思(4.5分く)
SSW が直接連	1. 市区町村教育委員会 2. 市区町村の福祉部門(4を除く)   3. 市区町村の保健部門 4. 教育支援センター(適応指導教室)
携した機関(つ	5. フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設
なが緩製	6. 児童相談所 7. 民生委員 8. 医療機関
	9. その他( )
学校で行った支	
援(つなぎ先と	
の連携も含めて)	
支援した結果、	
子どもの変化	
SSW から見た	
支援の難しさ	

(4) 「3. 外部の支援にはつないでいない」と回答した方にお伺いします。外部の支援につながなかった理由を教えてください。また、どのように対応しているのかお教えください。

ア理由	
イー対応方法	

(5)ヤングケアラーの把握や支援にあたって工夫していること、気を付けていることはどのようなことですか。具体的にお答えください。

	一の把握や支援にあたって難しいと感じることはどのようなこと	ですか。
具体的にお答え	とください。 	
		/ <del></del>
問 5 ヤンクケアラ・ まる番号すべて	ーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。 を選択)	(あては
	<b>と送い</b> ングケアラーについて知ること	
	ケアラーについて知ること	
	アラーが何人いるか把握すること	
	の専門職の配置が充実すること	
	相談しやすい関係をつくること	
	こついて検討する組織を校内につくること	
	アラー本人や保護者が相談できる窓口があること	
	アラーの支援について相談できる機関があること	
	を支援する NPO などの団体が増えること	
10.福祉と教育の連		
(具体的に:		)
11.その他(		)
12.特にない		,
1211910-00		
問 6 ヤングケアラ・	<b>一への支援に関して自由にご意見をお書きください。</b>	
★道では、2021年	<b>59月ごろ</b> に、スクールソーシャルワーカーの取り組みについてヒ	アリング
ご連絡させていた		
	市町村名または北海道(本調査票で回答を選択	した配置
配置先	#\ #==#\\ - \ #\	<b> </b>

お名前

先)を記載してください。

<b>油炒</b> 生	電話:
連絡先	メールアドレス:

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。